

親で、幼虫で、卵で、と虫たちの冬越しの姿はさまざまです。その姿を求めて、歩いてみました。虫が見つかりそうな倒木、樹皮、石の下や木の枝などを中心に探してみましたら、けっこう見つかりました。

それぞれの虫が冬越しの場所として選んだ理由を考えてみたら、思いがふくらんで、とても楽しい時間を過ごすことができました。



枝についたムネアカハ
ラビロカマキリの^{らんしゅう}卵鞘

※卵鞘とは、カマキリなどの卵のかたまりのこと。



樹皮の下で越冬する
チビタマムシ



倒木の下で越冬する
ツノトンボの幼虫